NARUMIYA



各 位

2020年7月16日

会 社 名 株式会社ナルミヤ・インターナショナル 代表者名 代表取締役執行役員社長 石井 稔晃 (コード番号:9275 東証第一部)

問合せ先 取締役執行役員専務 上田 千秋 CFO兼人事総務部長

(TEL. 03-6430-3405)

業績予想に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020 年 7 月 9 日の 2021 年 2 月期 第 1 四半期決算発表時に未定としておりました 2021 年 2 月期(2020 年 3 月 1 日~2021 年 2 月 28 日)の業績予想について、最近の業績の動向等を踏まえ、下記のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。

なお、配当予想につきましては、現時点で未定であります。決定次第、発表いたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2021年2月期通期(2020年3月1日~2021年2月28日)連結業績予想

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属	1株当たり連結
				する当期純利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
今回発表予想	30, 776	452	433	106	10. 53
(ご参考)前期連結実績	32, 962	1,664	1,622	000	00.00
(2020年2月期)				999	99. 29
(ご参考)前年同期増減額	△2, 186	△1, 212	△1, 189	△892	△88. 76
(ご参考)前年同期増減率%	△6.6	△72.8	△73. 3	△89. 3	_

(2) 業績予想公表の理由

2021年2月期の連結業績予想につきましては、2020年7月9日の2021年2月期第1四半期決算発表時においては、未定としておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響は、第2波などによる再度の緊急事態宣言が発出されないこと、2021年2月期末まで縮小しながらも継続すると想定した上で、業績予想を公表させて頂くことと致しました。

2021年2月期の業績予想は、コロナ禍において好調なeコマースを中心とした収益力の高い事業へ経営資源を集中させEC化率をより一層高め、引き続きショッピングセンターへの出店(5店舗)を行うことにより、第2四半期から第4四半期にかけて前期を上回る売上高を見込んでおり、ショッピングセンターは前年同期比増、eコマースは前年同期比大幅増を想定しております。

なお、今後新型コロナウイルス感染拡大の第2波、第3波の発生等により業績見通しを変更する場合には、 すみやかに発表してまいります。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。